

第1回 石岡中学校・城南中学校統合検討委員会 次第

日 時 平成27年12月25日(金)
午後7時00分～
場 所 城南中学校 会議室

1. 開 会

2. 挨拶 石岡市教育委員会 教育長 櫻井 信

3. 委員紹介 自己紹介

4. 要綱説明 石岡中学校・城南中学校統合検討委員会要綱について

5. 役員選出 正副委員長の選出

6. 協議事項

1) 検討内容について

2) 今後のスケジュールについて

3) その他

7. 閉 会

石教委第5436号

平成27年12月25日

石岡中学校・城南中学校統合検討委員会 委員長 殿

石岡市教育委員会

石岡中学校と城南中学校の統合について

石岡中学校・城南中学校統合検討委員会要綱第2条の規定に基づき、下記の事項について、依頼いたします。

記

1 検討内容

- (1) 石岡中学校と城南中学校の統合について
- (2) 統合の時期について

2 検討理由

石岡市教育委員会では、平成21年3月に、石岡市小中学校統合計画審議会から答申を受けました、「石岡市小中学校の適正規模・適正配置等についての答申書」を基本といたしまして、石岡中学校と城南中学校の統合について進めてまいりました。

今年度におきましても、PTA役員、保護者、区長及び地域住民の方々への説明会を11回にわたり開催し、多くの提案がなされたところです。また、教育委員会といたしましては、統合の時期は、学校施設や通学路の整備など2年間の準備期間を設け、平成30年4月の統合が望ましいと考えております。

これらを踏まえまして、上記検討内容について、「石岡中学校・城南中学校統合検討委員会」でご検討をいただきまして、石岡中学校と城南中学校の統合について、ご意見を賜りますようお願いするものです。

石岡中学校と城南中学校の統合についての考え方

石岡市教育委員会

教育委員会では、平成21年3月に策定された「石岡市小中学校の適正規模・適正配置等についての答申書」を基本として、石岡中学校と城南中学校について、平成29年4月を統合予定として進めてきました。

今年度にはいり、PTA役員、保護者、区長そして地区への説明会を11回にわたり開催し、賛成・反対・条件付きで賛成等、多くの意見がそれぞれの立場から出されました。

主な意見としては、

- ◎統合の時期
- ◎統合の方法
- ◎統合検討委員会の立ち位置とメンバー
- ◎統合によるメリットやデメリット
- ◎学校生活（制服やジャージ、スクールカウンセラー、教員配置、大規模校に統合する生徒の不安）
- ◎統合後の跡地活用
- ◎教育バスの料金や運行経路、配車計画
- ◎通学路の整備等でした。

統合にあたっては、これら多くの課題や調整事項等を抱えておりますが、統合までにこれら多くの課題解決が求められています。

今、日本の社会は、国際化、情報化、少子高齢社会など、大きく変化しています。そのような状況の中をたくましく生きていく人材を育てるためには、豊かな人間性をはぐくむとともに、一人ひとりの個性を生かしその能力を十分に伸ばすことが必要です。

今後求められる「特色ある学校づくり」は、これまで学校が培ってきた実績や伝統を統合によりさらに磨きをかけていくことが、これからの厳しい時代を乗り切っていくためには不可欠の要素であります。

学校が、地域や子どもたちの実情に応じて主体的に創意工夫のある教育活動を展開できるようにするため、教育環境の整備に取り組んでいくことが重要であり、特に、学校ICTの活用など、教育の質を高めたよりよい教育環境の充実を図るとともに、時代の変化や国際化に対応できる教育の充実を図るため、郷土を学ぶ「ふるさと学習」の推進に取り組み、新生中学校としての特色を最大限に活かした学校づくりを目指してまいります。

現在、城南中学校の来年度の3年生は41人で2クラス、2年生は42人で2ク

ラス、新1年生は38人で1クラスとなります。3年生においても1人～2人欠けると1クラスとなる現状にあります。

説明会において保護者から出された多くの意見として、各小学校の生徒数を見たときに統合は避けては通れない問題であると理解している。しかしながら、小規模校の良さや学校のまとまり、地域としての学校の存在等、これらを訴える方がいることも事実です。

教育委員会としては、生徒の将来を考えた時に、小規模校で集団の中でたくましく生きる力を育むことや、国際化や情報化が進む中、コミュニケーション能力を高め、社会性を身につけていくことは難しいことだと感じています。

また、いじめについても、小集団であるとかかわりが多く持てる反面、人間関係が固定化され、一度関係がくずれると関係修復に時間がかかります。複数クラスがあれば対処することもできます。

さらに部活動においても、ある程度の規模の中で、同じ条件で種目を選択できるようにすることが大切です。

「特色ある学校づくり」には統合は不可欠であり、そして、夢ある将来を生き抜いていくためには、統合により様々な場面において少しでも選択肢を増やしてあげるようにしていくことは大変重要なことです。

石岡中学校と城南中学校の2校により、統合再編した新生中学校づくりがスタートし、新たな中学校像を創っていくことを期待するとともに、教育委員会では、これらバックアップしていきたいと考えています。

今年度開催された説明会の中で、統合の時期を平成29年4月という案を出しましたが、教育バスの運行ルートや通学路の整備、生徒同士の交流会の実施など、様々な課題に対する準備期間が短いのではないかとの意見もありました。

これらを踏まえ、教育委員会といたしましては今後2年間、統合のための準備期間を設け、両中学校の統合を平成30年4月が望ましいと考えます。

統合検討員委員会のスケジュール案

平成27年
12月25日(金)

第1回 統合検討委員会
<ul style="list-style-type: none"> ○石岡中学校・城南中学校統合検討委員の委嘱 ○石岡中学校・城南中学校統合検討委員会要綱について ○統合検討委員会委員長、副委員長の選出 ○検討内容について ○今後のスケジュールについて ○その他



平成28年
1月19日(火)
※予定

第2回 統合検討委員会
<ul style="list-style-type: none"> ○協議



平成28年
1月29日(金)
※予定

第3回 統合検討委員会
<ul style="list-style-type: none"> ○意見のとりまとめ



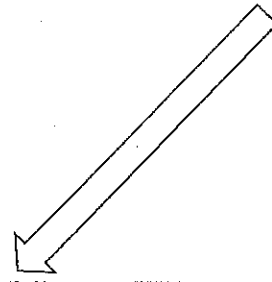
事務局
<ul style="list-style-type: none"> ○教育委員会への報告 ○市長への報告 ○市議会（教育福祉環境委員会）への報告



統合が決定した場合

平成28年
2月

第4回以降 統合検討委員会
<ul style="list-style-type: none"> ○専門部会の設立 ○専門部会での調査・協議



平成30年
4月1日

石岡中学校・城南中学校の統合
